

MEDIA CONTACTS

Evelyn Tsai

Tel: +886-3 5780000 ext. 621

Fax: +886-3 5780295

Email:

evelynt@wincomm.com.tw

SALES SUPPORT

Wincomm USA

2138 Ringwood Avenue, San Jose,

CA 95131 USA

Telephone: +81-408-705-1075

Wincomm Japan

#206, 4-16-17, Namiki, Kawaguchi-City,

Saitama, 332-0034, Japan

Telephone: +1-048-255-6881

Intel®第 14 世代 Core-i-CPU 搭載可能な医用電気規格認証の BOX 型 PC をリリース
～高性能 NVIDIA ビデオカードも搭載可能なため AI 診断向けに最適～

台湾の産業用及び医療用コンピュータ業界でリードする Wincomm ではこの度、AI 診断に最適な医用電気規格『60601-1-2 EMC 第 4.1 版』等の認証を受けた BOX 型 PC『WPC-76B(ファンレス)』と『WPC-76BF(ファン付き)』を同時にリリース致しました。本シリーズでは Intel 第 12～14 世代の幅広い Core-i CPU を選択可能な設計となっております。

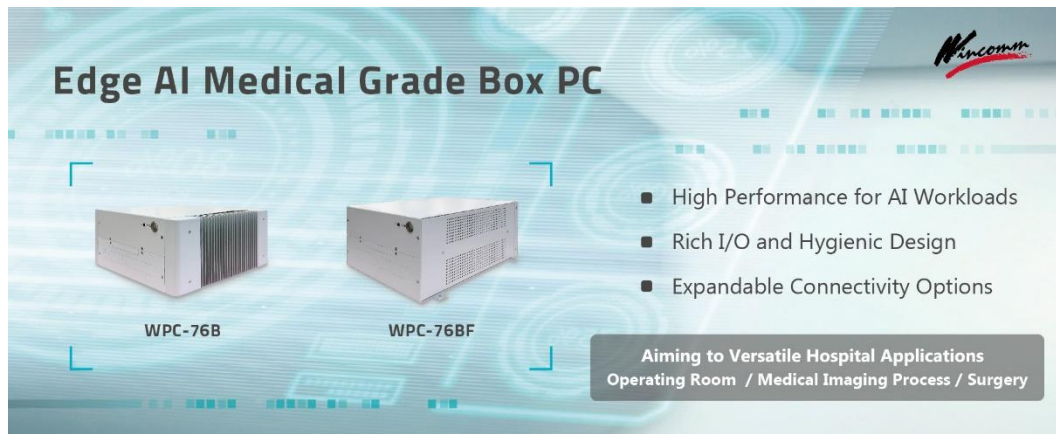


図 1. Wincomm 医療規格認証の BOX 型 PC『WPC-76B』、『WPC-76BF』をリリース - AI 診断向けに最適

AI 診断にも最適な高性能 BOX 型 PC

今回はファンレス版の『WPC-76B』とファン付き版の『WPC-76BF』を同時リリースしておりますが、AI 診断向けにも最適な高性能 CPU が搭載されており、用途に合わせて Core-i3, i5, i7, i9 を選択可能です。(TDP(熱設計電力)は最大 45W)

加えまして、デスクトップ向けの Intel® Q670E チップセットも搭載しておりますので、PCI Express x16 と PCI Express x4 スロットも標準装備されており、特にファン付き版の『WPC-76BF』では **PCI Express x16 スロットへの最大供給可能電力は 130W** となりますので、高性能な NVIDIA ビデオカードも搭載可能となります。メモリは DDR4 スロットが 2 スロット装備されており、最大 64GB まで搭載可能です。

医療規格認証で豊富な I/O ポートを装備

本シリーズでは医療向け用に白色筐体としており、衝撃吸収機構付きの SSD も採用しております。医療規格の認証に加え、オフィス環境にも利用可能な CE, FCC, VCCI Class B の認証も受けております。I/O ポートとしては、**USB2.0 x 4 ポート**、**USB3.2 x 4 ポート**に加え、LAN ポート x 2 ポート(**1Gbps, 2.5Gbps**)、シリアルポート x 2 ポート及び映像出力も VGA, DVI, DisplayPort のトリプル・ディスプレイにも対応しております。

医療向けを意識した高信頼性設計と長期供給サポート

本シリーズでは医療向けを意識した高信頼性設計となっておりますが、DC12～24V 入力も可能であり、オプションで遠隔電源制御も可能です。加えまして、『Wi-Fi 7 + Bluetooth』とセキュリティ・モジュール『TPM 2.0(Trusted Platform Module)』もオプション搭載可能です。

お客様のニーズに合わせて各種のカスタマイズも可能ですし、医療向けで最も重要な長期供給保証も可能な製品となります。

図 2. WPC-76B の I/O ポート図

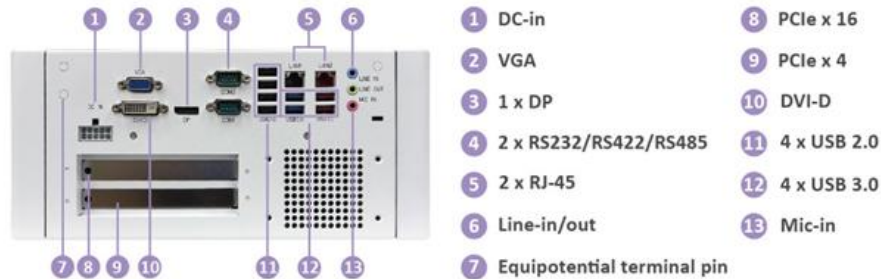
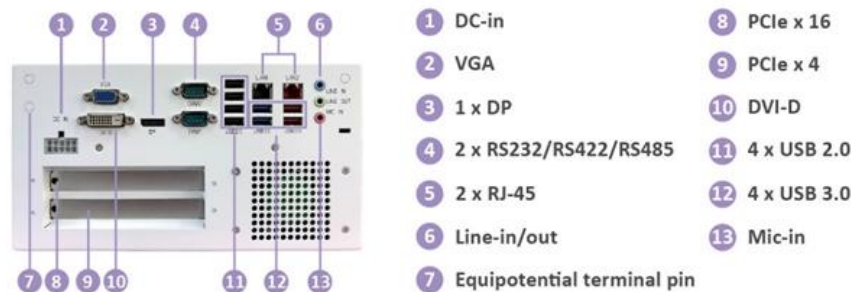


図 3. WPC-76BF の I/O ポート図



本製品『WPC-76B(F)』は既に販売開始しておりますので、お気軽にお問い合わせください。
お問合せは「sales_support@wincomm.com.tw」または「sales@wincomm.jp」までお願い致します。
製品情報は <http://www.wincomm.com.tw/> に記載されております。

Wincomm について

Wincomm は台湾の産業用 PC 分野では、リーディング・メーカーの 1 社として、ご評価頂ける存在となって参りました。当社では、タッチパネル付きの液晶一体型 PC を主力製品として、一部機種では BOX 型 PC など設計、製造しております。応用範囲は各種の FA 用途向けから、産業機械や KIOSK 端末などに加え、医療用コンピューティング分野などと幅広く、ハードウェアと合わせて各種の Embedded ソフトウェアも提供可能ですので、様々な顧客ニーズにお応えできることを目標として日々努力している企業となります。